

自由俳句

おおくさ編集室選

エリザベス女王その生涯に思い馳せ
畦道に咲く彼岸花秋の夕暮れ
挿し木した菊の蕾それぞれの色香育む
草に埋れて背のびした吾亦紅の秋日和
独りには広すぎる畑の畝間広げている
疲れた心癒し晩秋の月は明るい
凜として夜空に君臨する上弦の月

宝谷 長尾 智恵
神戸上 柴田 篤子
生山 渡邊 圭子
茶屋 小林 道子
茶屋 藤原 寿郎
茶屋 木山 輝子
茶屋 長谷川由美子

俳句

駄句駄句会編集室

ただけ 味わえば食えば 日野の秋
崩御山 裾野群れ咲く 彼岸花
好きな本 積みて嬉しき 夜長かな
露けしや 朝の汁のみ 採りて濡れ
柿たわわ 老いて楽しみ 食にあり
運動会 童心にもどり にぎやかに
柿の実も 古木になるほど 味がよく
秋晴れや 胴におどろく 宮参り

萩原 岡本 健三
宮内 木村萬佐子
宮内 田邊登志美
宮内 船越 裕子
矢戸 和田 淑子
神戸上 笹間 玲子
霞 渡邊 文照
下石見 矢田貝 元

短歌

軒先で北風揺らす干柿の
摩訶不思議なる生り年の謎
豊穣の静かなる里黄昏し
銀杏霊樹黄金に染まる
霧の朝電車は走るガタゴトと
姿見せねど音のみ聞こゆ
病棟の検査入院小窓より
望む太陽真赤に燃ゆる
寒き日に冷たき風や頬を撫で
落葉踏みつつノルディックウオーク
秋深し山々覆いたる朝霧を
溶かすごとくに朝日覗きぬ
エイヤアアで投稿しろよ君の云う
今日は私の短歌記念日

湯河 山田 司郎
阿毘縁 木村 民子
下石見 浅川 三郎
上石見 福田 輝之
下石見 佐伯 美鈴



の動き (敬称略)

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
日下 芙佐江	83歳	三栄里
原 弁	98歳	三多
須田 伊久夫	91歳	神戸上
小谷 久巳	87歳	霞
久代 重男	103歳	神戸上
伊田 忠邦	91歳	三栄
原 富	81歳	阿毘縁
富田 徹	86歳	

(令和4年10月16日～令和4年11月15日受付分)

■世帯 1,913(-9) ■人口 4,167(-22)
■男 1,973(-13) ■女 2,194(-4)

外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。
令和4年10月末日現在

「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

12月の日程

4日(日)・18日(日)14時～15時30分
場所 文化センター第3会議室

【問合せ先】

石田由香里(080-3052-9933)
浅野 博美(090-9734-1887)

「紅白」



人差し指で歯を指差し左へ引く



人差し指で唇を指差し右へ引く

「映画」



両手の指を広げ手の甲を前に向け交互に上下に動かす

「テレビ」



両手の指先が向かいあうように胸の前に置き両手を同時に上下する

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

